

## 女性特有の問題

### ●女性特有の精神疾患による症状、その傾向

#### ○月経前症候群(PMS：Premenstrual Syndrome)

イライラ  
集中力の低下  
涙もろくなる

参照 <https://yusn.net/man/481.html>

#### ○更年期の精神状態

更年期うつ  
不安定になる人も多い

#### ○出産、育児の困難さ

産後うつ  
育児不安

#### ○女性の方が鬱になりやすい。

女性は男性の2倍程度、うつ病になりやすい。うつ病が女性に多いことは、世界的な傾向である。男女差の原因としては、思春期における女性ホルモンの増加、妊娠・出産など女性に特有の危険因子や男女の社会的役割の格差などが考えられている。また、うつ病は一般には若年層に高頻度にみられるが、うつ病の経験者は若年層と中高年層の2つの年齢層に多く、中高年層にも心理的な負担がかかっている可能性がある。

参照 <https://www.mhlw.go.jp/shingi/2004/01/s0126-5b2.html>

### ●女性特有の精神疾患による問題

○偏見：女性特有のコミュニティ（近所づきあい、ママ友、イヌ友など）において、差別に苦しみ病気や障害を隠さざるを得ない。

### ●性別そのものによる問題

○性同一性障害は、生物学的な性と心理的な性に不一致を来している状態であり、自らの性別に対する不快感・嫌悪感、反対の性別に対する強く持続的な同一感、反対の性役割を求めることが特徴となっている。

参照 <https://www.mhlw.go.jp/content/000606433.pdf>